

Advanced with RF-KNIFE
SurgiNEXUS

PRECISION VERSATILITY
精密さと多用途性を、一つ上の次元へ。



精密性と低侵襲を確立する、次世代ラジオ波メス

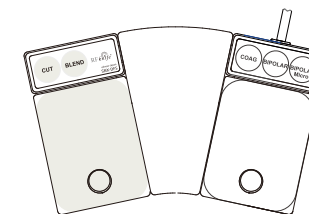
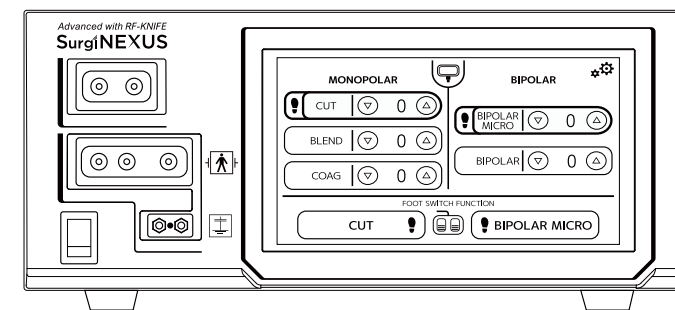
SurgiNexusは、長年のRF技術開発で培った4.0MHz/1.7MHzデュアル周波数と先進のRFアクセラレーター技術により、組織への侵襲を低く抑えながら高い手術精度を実現します。5つの専用モードで多様な手術ニーズに対応し、これまで蓄積してきた技術力と医師の専門技術が融合することで、従来の当社製品を超える手術品質を実現する次世代の精密手術を支えるデバイスです。

サージネクサス SurgiNexusの主な特長

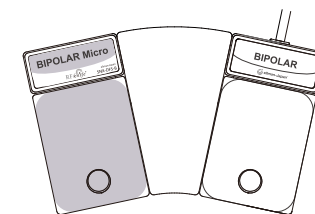
- POINT 1** 高周波ラジオ波技術(4.0MHz/1.7MHz)
焦げの少ない微細な切開・凝固を可能にする
先進周波数
- POINT 2** RFアクセラレーター技術
高速かつ安定した出力制御により、あらゆる操作環境
において一貫したパフォーマンスを実現
- POINT 3** バイポーラマイクロモード
繊細な組織や微細部位での低侵襲凝固に適した
設計の凝固機能

- POINT 4** タッチパネル液晶ディスプレイ
優れた視認性と直感的な操作性を両立した
ユーザーインターフェース
- POINT 5** ダブルバイポーラフットスイッチ(オプション)
術中のバイポーラモード切替をスムーズに行える
バイポーラモード専用操作システム
- POINT 6** アンテナ式対極板
衣服の上からでも使用可能な利便性の高い対極板
システム
- POINT 7** スマート対極板制御システム
バイポーラモードのみの使用時は対極板アラームを
自動停止し、手術環境での集中力維持と操作効率を
向上

Advanced with RF-KNIFE SurgiNEXUS



ダブルフットスイッチ
(モノポーラ/バイポーラ)



ダブルバイポーラフットスイッチ
(バイポーラ)

RFアクセラレーターについて

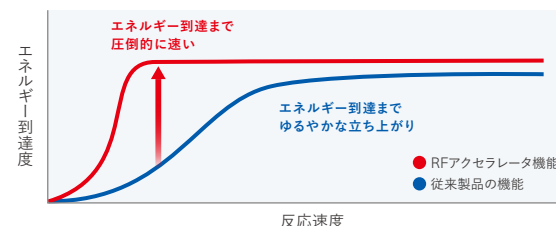
SurgiNexusのコア技術「RFアクセラレーター」は、通電直後から精緻なエネルギー制御を可能にする出力技術です。高周波ラジオ波エネルギーの新たな制御方式により、切開と凝固の精度向上を追求しました。多彩な手技アプローチや手術環境の変化に対し、シームレスな適応力を発揮します。切開および凝固操作において、反応性と再現性が大きく高まり、

従来の当社製品に見られた操作方法の違いによる性能のばらつきを抑制。安定した手術環境の実現に寄与します。

RFアクセラレーターが実現する高い応答性

通電開始と同時に最適なエネルギー制御を行い、優れた即時応答性を実現します。術者の手技タイミングに追従する高精度な制御が、切開・凝固の品質向上に貢献します。

同一出力におけるエネルギー到達速度の比較



進化した5つのモード

全モードにRFアクセラレーターを適用し、高い再現性をサポート



CUT (純切開モード)

- 熱損傷を強力に抑え、滑らかで抵抗のない切開ができる
- 通電開始から安定したエネルギー供給により、均一な切開を可能にする
- 切開時のばらつきを抑制し、予測可能な切開性能を実現できる



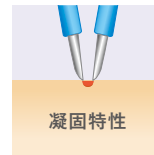
BLEND (混合切開モード)

- 切開と同時に凝固を行い、効果的な出血抑制ができる
- 高精度な出力制御により、凝固効果を即座に発揮できる
- 組織ごとの反応差を抑え、一貫したスムーズな操作を可能にする



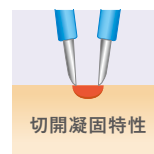
COAG (凝固モード)

- 点状出血や局所出血時の凝固処理に最適化
- 通電開始時の高速立ち上がりにより、迅速な凝固を可能にする
- 炭化や組織損傷のリスクを大きく抑えられる



BIPOLAR MICRO (バイポーラ微細凝固モード)

- 低出力設定により、繊細で精密な凝固を実現できる
- 粘膜や眼瞼部などの微細部位への適切な使用が可能
- 微小な熱影響で、精密な凝固操作が可能



BIPOLAR (バイポーラ切開・凝固モード)

- 広範囲の凝固処理とバイポーラ切開への対応が可能
- 過剰な加熱や炭化を効果的に抑制できる
- 向上した切開性能により、さらにスムーズな処置が可能

4.0MHz/1.7MHzによる表皮効果で実現する効率的な切開・凝固

電気メスは400kHz前後の周波数域を基盤とし、電気エネルギーによる切開・凝固を行う**Electrosurgery(電気手術)**の領域で機能してきました。

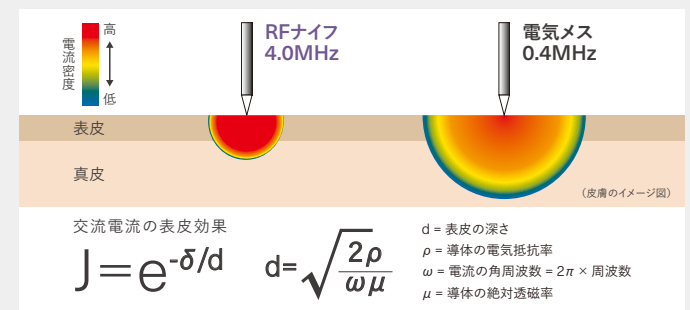
SurgiNexusは4.0MHz/1.7MHzという革新的な周波数の採用により、電波的特性を核とする**Radiosurgery(電波手術)**の

新次元へと到達しています。

4.0MHz/1.7MHzは周波数が高いためエネルギーが表面に集中する「表皮効果」を発揮します。

これにより電流密度が高まり、組織細胞内の水分子に集中的に作用します。


過剰な熱変性や炭化現象を抑制し、組織への侵襲性を低減する切開・凝固が可能です。



Precision and Trust in Specialty Surgery

専門領域の手術に、精密性と信頼を。

販売名/機種	形式	サージネクス	出力表示		ディスプレイ(抵抗膜式タッチパネル)
商品コード		RF-SNX110	モード切替		モードタッチ選択/フィンガースイッチ
サイズ	重さ	5.6kg	電源		AC100V(50-60Hz)
	外寸	W300 × D328 × H134 (mm)	消費電力		250VA
仕様モード		モノポーラ・バイポーラ	高周波出力	CUT	90W(500Ω)
出力モード		CUT・BLEND・COAG・BIPOLAR MICRO・BIPOLAR		BLEND	70W(500Ω)
発振周波数	モノポーラ	4.0MHz		COAG	50W(500Ω)
	バイポーラ	1.7MHz		BIPOLAR	90W(200Ω)
電磁波対策		EMC規格(JIS T 0601-1-2:2023)		BIPOLAR MICRO	40W(200Ω)
対極板アラーム		○	RFアクセラレーター		○
通電音		○	発振回路		トランジスタ
最大通電時間		60秒	出力回路		BF形機器
OFFタイマー		○	回路チェック		AUTO(常時自動チェック)
出力スイッチ	フットスイッチ	ダブルフットスイッチ/モノポーラ・バイポーラ	認証番号		307AIBZX00036000
		ダブルバイポーラフットスイッチ/バイポーラ	クラス分類	クラスII	管理医療機器
	フィンガースイッチ	3ボタン式ON-OFF(モード切替可)	特定保守管理医療機器		該当

 ご使用に関しては、必ず取扱説明書をお読みいただき、警告や禁忌・禁止事項を必ず守り、正しくお使いください。



株式会社NEXUS-Arc

〒550-0003

大阪府大阪市西区京町堀一丁目8番33号

TEL:06-6448-2511

FAX:06-6448-2522

<https://nexus-arc.co.jp>



● お問い合わせ ご注文は 担当:

サージネクス 認証番号:307AIBZX00036000 クラスII 管理医療機器 特定保守管理医療機器
ネクスダブルフットスイッチペダル 届出番号:27B1X00031000018 クラス分類I 一般医療機器
ネクスモノポーラ用ハンドピース 届出番号:27B1X00031000017 クラス分類I 一般医療機器
IECバイポーラコードSシリーズ 届出番号:27B1X00031000011 クラス分類I 一般医療機器
対極板 認証番号:219AIBZX00099000 クラスII 管理医療機器
バイポーラ電極 認証番号:219AIBZX00098000 クラスII 管理医療機器
モノポーラ電極 認証番号:219AIBZX00096000 クラスII 管理医療機器
滅菌済ユニチップ 認証番号:228AIBZX00006000 クラスII 管理医療機器
製造販売業者:株式会社NEXUS-Arc

おことわり:株式会社NEXUS-Arcの許可なく複写または配布することを禁じます。